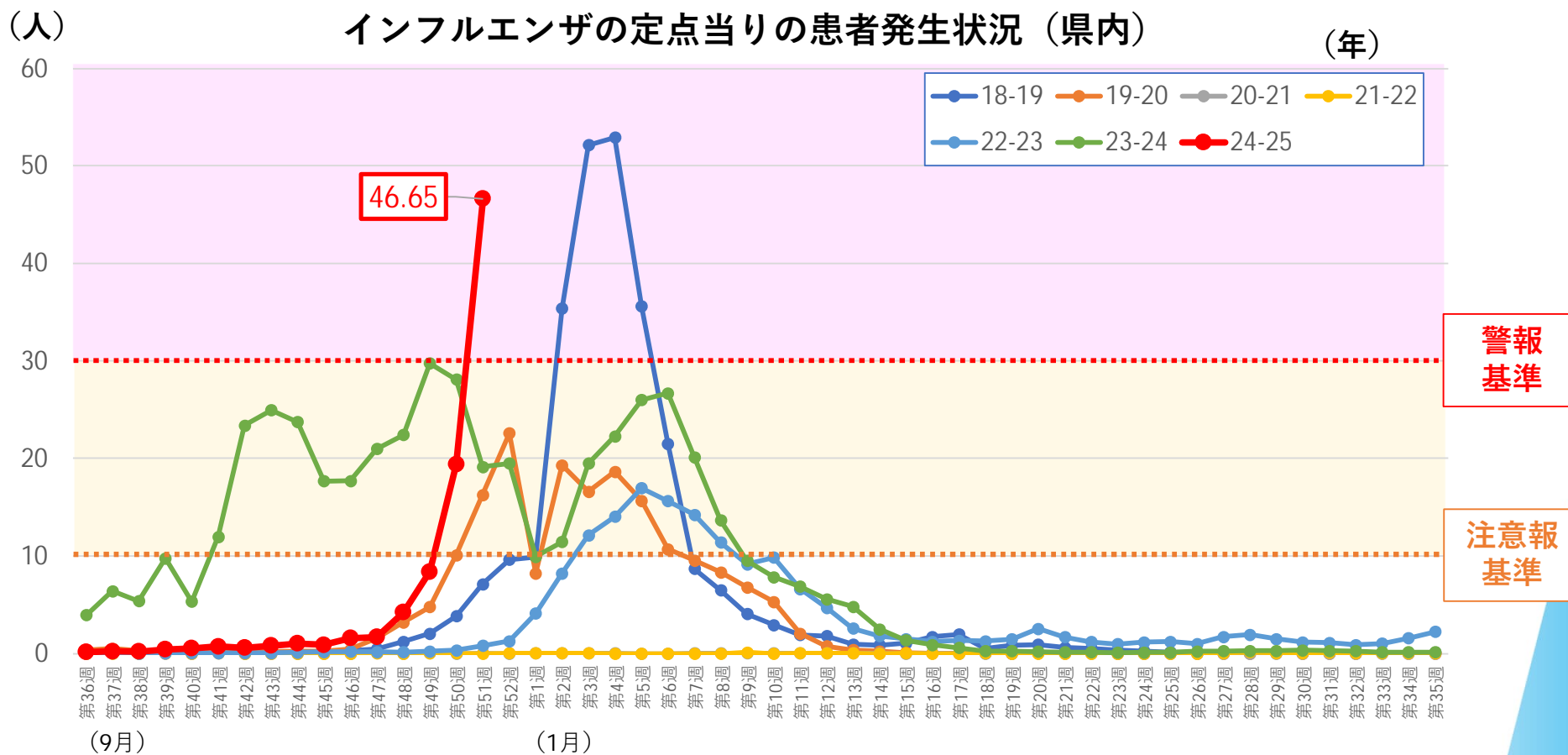


インフルエンザの発生状況

1 感染状況

兵庫県内の令和6年第51週(12月16日から12月22日)の報告数が46.65となり、警報レベルの30人を超えました。

今後、インフルエンザの本格的な流行のシーズンを迎えますので、一人ひとりが基本的な感染予防策に注意してください。



2 県民の皆様へのお願い

年末年始の大型連休を迎えますが、インフルエンザの感染が拡大しています。感染対策は、県民の皆さまの取組みが大変重要です。日常生活と感染予防の両立へのご協力をよろしくお願いいたします。

- 手洗い、手指消毒、マスクの着用、適度な換気などを心がけましょう。
- 予防接種は重症化予防などに有効な手段です。
- 体調に異変を感じたら無理せず、休養を取るようお願いします。
- 重症化リスクの高い方（高齢者、基礎疾患を有する方や妊婦など）や小学生以下のこどもは、発熱などの体調不良時には、水分を十分に補給し、まずは、かかりつけ医等へご相談の上、受診してください。
- 受診の際には、マスクを着用するなど咳エチケットを守り、感染を広げないように注意してください。
- 基礎疾患のある方は、インフルエンザに罹患した場合の対応について、かかりつけ医師などと日頃からよく相談してください。